

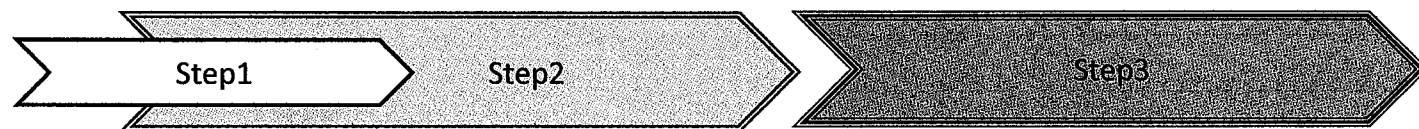
# 法律学科 履修モデル

## 【法曹モデル】

法曹(弁護士・裁判官・検察官)を目指す学生向けの履修モデル

1年次	2年次	3・4年次
統治の原理 I 統治の原理 II 民法 I a(総則①) 民法 II(物権)	人権保障の原理 I 人権保障の原理 II 刑法総論 I 刑法総論 II 民法 I b(総則②) 民法 III a(債権総論①) 民法 III b(契約) 民法 IV b(債権総論②) 民法 VI a(親族) 会社法 I 会社法 II 民事訴訟法	行政法総論 I 行政法総論 II 行政救済法 I 行政救済法 II 憲法訴訟 刑法各論 I 刑法各論 II 刑事訴訟法 I 刑事訴訟法 II 民法 V(不法行為) 民法 IV a(担保物権) 民法 VI b(相続) 会社法 III 商法総則商行為 I 商法総則商行為 II 手形法・小切手法
<b>基礎科目</b>		<b>展開科目</b>

		2年次	3・4年次
<b>展開科目</b>	刑事司法	犯罪タイポロジー	犯罪学 刑事政策 犯罪対策各論 現代哲学の展開
	民事司法	雇用関係法 I 労使関係法 国際法総論 I 国際財産法 国際家族法 国際民事手続法 国際取引法	民事執行・保全法 倒産処理法 I(破産法) 倒産処理法 II (民事再生法・ 会社更生) 税法 I 税法 II 経済法 I 経済法 II 雇用関係法 II 知的財産法 A 知的財産法 B 環境法 国際法総論 II



### Step1

各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目を履修する。

### Step2

展開科目のうち、司法試験の必須科目(ロー・スクール既習者試験の受験科目)にかかわる講義科目を配置している。順次履修することが望ましい。

### Step3

「刑事司法」「民事司法」科目群から、各自の問題関心に合わせて選択履修するとよい。  
「刑事司法」－展開科目のうち、検察官、刑事弁護士、刑事裁判官を目指す場合に履修が推奨される講義科目を配置している。  
「民事司法」－展開科目のうち、民事事件を扱う場合を中心に司法試験の選択科目にかかわる講義科目を配置している。